

地震が来る前に！

木造戸建住宅にお住いの方向け

防災診断テスト

チャート式診断で、
住まいの危険度をチェックしよう♪

スタート



タイプA まずは「耐震診断」

昭和56年5月以前に建築の住宅は大きな地震で倒壊する危険性があります。まずは地震に耐えられるかどうか専門家に耐震診断してもらいましょう。

耐震診断の費用：5千円～ 耐震診断の期間：1日～

タイプB 考えよう「除却と住替え、建替え」

住替え先、建替えの検討には、利便性や施設の充実度と併せて住宅の耐震もチェックしましょう。また、残った古い住宅は危険な老朽空家にせず、除却するなど上手に活用しましょう。

除却工事の費用：150～200万円

タイプC しっかり「耐震改修」

キッチンや浴室などのリフォームと併せて耐震改修すれば経済的です。

除却工事の費用：150～350万円
除却工事の期間：50～100日

タイプD 命を守る「耐震シェルター」

大きな地震で住宅が倒壊した場合でも安全な強度を備えたシェルター（避難部屋）を設置することで地震被害から命を守ります。

除却工事の費用：70～160万円
除却工事の期間：20～80日

タイプE 出来ることから「部分改修」

当面の措置として、耐震基準に満たない水準での補強や、1階部分だけ補強して地震の被害を抑えることも考えられます。

除却工事の費用：130～280万円
除却工事の期間：30～100日

タイプF 適切な維持管理を！！

建物は経年により「雨漏り・漏水による腐食」や「蟻害」による被害が発生します。いざという時に建物の耐震性が発揮されるよう、適切な維持管理に努めてください。

タイプG 油断大敵！「耐震性能チェック」

熊本地震では昭和56年6月から平成12年5月までに建てられた木造住宅も被害が確認されました。この原因として、柱とはり等との接合部の接合方法が不十分であったことなどが指摘されています。まずは「新耐震木造住宅検証法」で安全性を確認しましょう。